



しばた 社協だより

No.347
平成29年11月15日

「社協」は、社会福祉協議会の略称です

編集・発行 新発田市社会福祉協議会 新発田市本町4-16-83 TEL 23-1000 (代表)

『ふくしの集い』を開催します

人と人の絆、支え合いがより重要となり、新しい福祉の担い手としてより多くの市民の参加が求められています。つながりをもって誰もが安心して暮らせるまちづくりを目的として、ふくしの集いを開催します。この集いでは福祉活動実践功労者の表彰をし感謝の意を表するとともに、こころMojiアーティスト浦上氏と中村博和氏を招いての講演会をとおして“ふくし”についての理解を深めます。



～こころMojiアーティスト 浦上 秀樹 氏 作 『感謝』～

“感謝”という漢字の中に17文字のひらがな“すべてのあいといのちのすばらしさ”という言葉が隠れています。漢字に別の意味を持つひらがなを組み合わせ、新たなメッセージを生み出すアートが『こころMoji』です。

日 時：平成29年12月9日（土）
午後1時30分～午後3時30分
会 場：生涯学習センター 講堂

第1部 新発田市社会福祉協議会長表彰 表彰式
第2部 特別講演（トークセッション）
※詳しくは2ページをご覧ください

特別講演（トークセッション）

『すべてのあいといのちのすばらしさ』



【浦上 秀樹 氏】

21歳の時、筋肉が徐々に減少していき進行性の病気を発症。2010年、口に筆をくわえて「こころMoji」を始める。



【中村 博和 氏】

ラジオパーソナリティ、司会、トーク進行、役者などでマルチに活躍中。旧紫雲寺町出身。



おめでとうございます

表彰受賞者のご紹介

(順不同・敬称略)

全国社会福祉協議会会長表彰

○永年勤続表彰

大沼 裕子 安藤千江子

新潟県社会福祉協議会会長表彰

○社会福祉団体役員表彰

小林 修

○永年勤続表彰

伊藤ひろみ 木村奈津子

五十嵐由紀子 羽賀 英子

佐藤 悦子 森 尚史

高澤真利子 青柳いづみ

磯部八千代 竹内 徹平

三星 由佳

○特別表彰(児童福祉法施行七十周年民生委員制度創設百周年記念)

新発田市民生委員児童委員連合会

○中央共同募金会長表彰

奉仕功労者表彰

大川原さとみ

○団体表彰

地域活動支援センター

○団体表彰

フリースペースみのり

○新潟県共同募金会長表彰

奉仕功労者表彰

近 信子 新保 則子

○団体表彰

ふれ愛しうんじ

○学校表彰

新発田市立新発田南高等学校

○従事功労者表彰

藤間 啓子

ふくしの集いを開催します

日々変化する環境の中で、地域は様々な福祉課題を抱え、少子高齢化の進む地域での絆づくりなど、より一層人と人のつながり、支え合いが重要となり、新しい福祉の担い手としてより多くの市民の参加が求められています。

集いでは社会福祉の発展に功績のあった方々を表彰いたします。また、こころMojiアーティスト浦上秀樹氏の“元気の源であり、出会いの種”であるこころMojiをとおして『全ての出会いと命の素晴らしさ』をテーマに中村博和氏を聞き手とし、出会い・つながりの大切さを学びます。

日時	平成29年12月9日(土) 午後1時30分～午後3時30分
会場	新発田市生涯学習センター 講堂
定員	300名
申込締切	平成29年12月1日(金)
申込先	新発田市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 23-1000 FAX 26-3300

時間	内容
午後1時30分～ 午後1時45分～ 午後2時15分～	主催者あいさつ 新発田市社会福祉協議会会長表彰 表彰式 特別講演(トークセッション) こころMojiアーティスト浦上秀樹氏 × 中村博和氏 「すべてのであいたいのちのすばらしさ」
午後3時30分	閉会

浦上 秀樹(うらかみ ひでき)

Hideki Urakami

1973年2月埼玉県上尾市生まれ。春日部市在住。

21歳の時、筋肉が徐々に減少していく進行性の病気、遠位型ミオパシーを発症。体のすべての感覚、動かしたいと思う意思はあるものの、腕や足などを動かす筋肉を必要とする部分をほとんど動かせない状態となる。2010年口に筆をくわえて「こころMoji(自らの心を投影するコトバをひらがなに漢字の中に入れ、字にもう一つ意味を持たせたアート作品)」を始める。「ことばのチカラ」としてブログを発信し、多くの反響を呼ぶ。



発達障がい理解促進講演会

家族や地域がともに学べる場「こころ塾」

～発達障がいの理解と家庭や地域でできること～

発達障がいは外見からはわかりにくく、周囲の理解が得られず誤解を受ける可能性があります。その結果、本人の状況や周囲との関係性が悪化することも少なくありません。

そのため、発達障がいについて正しく理解し、家庭や地域で配慮すべきことやどのように支えていけばよいのかを考える機会にしてみませんか？

日時	平成29年12月2日(土) 午後1時～午後4時
会場	新発田市ボランティアセンター 研修室
定員	70名
対象	発達障がいについて関心や関わりのある方
申込締切	平成29年11月27日(月)
申込先	新発田市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 23-1000



有川 宏幸 氏

講師プロフィール

新潟大学教育学部教授。「応用行動分析学に基づく、就学前児童の気になる行動へのアプローチ」「青年期の社会参加」「応用行動分析学に基づく強度行動障害へのアプローチ」「共生社会と障害者差別」などに関する研究に取り組んでいる。

シアース教育新社より「発達障がいが気になる乳・幼児のこころ育て・ことば育て-子どもを育む話100選-」を出版。

時間	内容
午後1時	開会&オリエンテーション
午後1時05分	講演会 「発達障がいが気になる子どもの理解と私たちができること」 新潟大学教育学部 教授 有川 宏幸 氏
午後2時55分	取組み報告 聞き手 新潟大学教育学部 教授 有川 宏幸 氏 発表 新発田市 健康推進課(かかりつけ保健師) 新発田市 こども課(こども発達相談室) 複合型福祉施設 ほのぼの家族
午後4時	閉会

主催 新発田市社会福祉協議会 共催 新発田市 新発田市教育委員会



赤い羽根共同募金 お礼と報告

赤い羽根共同募金運動のスタートとなる10月1・2・7日と、10月14日に新発田市カルチャーセンターで開催された「新発田市ボランティアフェスティバル」において、自治会協力者、福祉団体など200名を超える多くの方々にご協力いただき、市内の店舗前や施設での街頭募金活動を実施しました。募金いただいた皆さま、参加いただいた皆さま、本当にありがとうございました。

街頭募金合計額
365,136円
(4日間、13か所で実施)



ご協力

ありがとうございました

協力団体（敬称略・順不同）

新発田市身体障害者団体連合会、新発田市自治会連合会、新発田市老人クラブ連合会、新発田市民生委員児童委員連合会、新発田青少年健全育成市民会議、新発田市健民少年団、日本ボーイスカウト新潟連盟新発田第一団、風の子クラブ、オムレツクラブ、のぞみの家福祉会、新発田市手をつなぐ育成会、新発田市手をつなぐ育成会本人の会「スマイル」、自立生活センター新発田、作業所あゆみ、ほとのか、しば草会、フリースペースみのり、住吉地区自治会連合会、新富町3丁目町内会、七区町内会、新発田市消費者協会、傾聴ボランティアサルビア、しばたIRORIの会

実施場所（敬称略・順不同）

イオン新発田店、ウオロク（住吉店、東新町店、緑店、コモ店）、ホームセンタームサン新発田コモ店、PIO21、ケーズデンキ新発田店、チャレンジャー新発田店、新発田駅、新発田市役所、生涯学習センター、新発田市カルチャーセンター



しばた社協だよりは皆さまからいただいた『赤い羽根共同募金』の配分金と社協会費で発行されています。



赤い羽根共同募金 「地域支え合い活動支援事業」 公募型助成のご案内

目的

誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らせる地域づくりを推進すること及び先駆的・開拓的な住民参加型事業を応援することを目的に、公募型による助成を行います。

対象団体

新発田市内で地域住民を対象に自主的・自発的に進める地域福祉活動を行う組織等で、共同募金の趣旨について理解、共感し、この運動に自ら積極的に参画、推進する団体。

助成金額

- ①備品整備事業 上限20万円
- ②備品整備費以外の事業 上限15万円
- ※総事業費の1割が自己負担となります。

助成対象実施期間

平成30年4月1日から平成31年3月31日
までに行われる事業を対象とします。

募集期間

平成29年11月15日（水）～平成29年12月28日（木）



赤い羽根共同募金 「福祉団体等活動助成事業」 のご案内

目的

誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らせる地域づくりを推進する福祉団体等に対し、共同募金配分金による助成金を交付することで地域福祉活動を推進し、活動化を図ることを目的に助成を行います。

対象団体

（自主的・非営利・公開を原則とすること）
新発田市内で、地域住民を対象に自主的・自発的に進める地域福祉活動を行う団体の連合会及び協議会等

助成金額

団体の補助金等以外の自己資金及び構成団体数によって上限を設けます。
※詳しくは、お問い合わせください。

申込先

新発田市共同募金委員会
〒950-0054
新発田市本町4-16-83
新発田市社会福祉協議会内
TEL 23-1000 FAX 26-3300

福祉のしごと ミニ面談会を開催します！

福祉職場への就職希望者を対象に、求人施設による事業概要説明等の機会を提供するとともに面談・相談の場を設け、福祉職場等への円滑な就労の促進を図ります。

- ◆日時 平成29年11月25日（土）
午後1時30分～午後4時 受付午後12時30分～
- ◆会場 新発田市ボランティアセンター研修室
- ◆内容 求人面談コーナー及び職業相談コーナー
- ◆問い合わせ先

新潟県社会福祉協議会・新潟県福祉人材センター
新潟市中央区上所2-2-2
TEL 025-281-5523 FAX 025-282-0548

除雪ボランティア活動者募集

新発田市社会福祉協議会の登録除雪ボランティア「雪のけ隊」として、自力で除雪が困難な高齢者や障がい者のお宅の除雪を行うボランティアを募集しています。
元気な方であれば、老若男女問わず登録可能です。

活動内容

玄関先から生活道路までの生活上必要最低限の除雪
※当会でボランティア活動保険に加入いたします。また、除雪用具も貸し出しますので、活動が可能な方はお気軽にお問い合わせください。



◆申込先◆

新発田市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 23-1000

ボランティアだより

No.372
平成29年11月15日

第29回ボランティアフェスティバルを開催いたしました!

平成29年10月14日 (土)



**たくさんの皆さまにご来場いただき
ありがとうございました!**

ボランティアフェスティバルでの忘れ物をお預かりしております。心当たりのある方は、お問い合わせください。

* 問い合わせ先 (土・日・祝日を除く) *

社会福祉
法人 **新発田市社会福祉協議会**

〒957-0054 新発田市本町4-16-83
TEL 23-1000 FAX 26-3300 (ボランティアセンター内)



しばた社協だよりは、ボランティアグループ「むぎの会」により音声訳されています。